



台風接近!! その時、あなたは。

豪雨・台風などの風水害から、自分と家族の命を守るため、マイ・タイムラインの作成をお勧めします。

多摩川の浸水想定区域内にお住まいの方は、ご自身の避難計画(マイ・タイムライン)について家族で話し合いながら、**①～⑦を順番に確認し、記入してみてください。**また、解説動画も配信していますので、作成の参考にご覧ください。



(6分30秒)

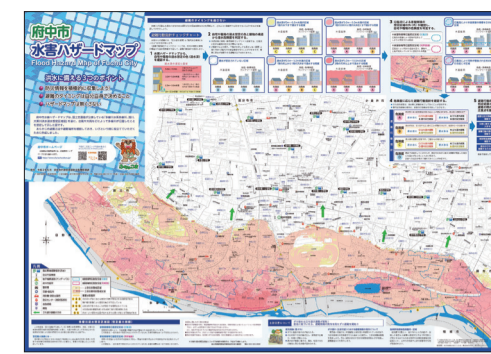
①まずはご用意ください

- 府中市防災ハンドブック
水害における避難や必要な準備などを解説しています。
- 府中市水害ハザードマップ
自宅の位置と浸水想定地域を確認するために使います。
- 自主防災ふちゅう 第5号
避難の考え方や避難先を検討するために使います。

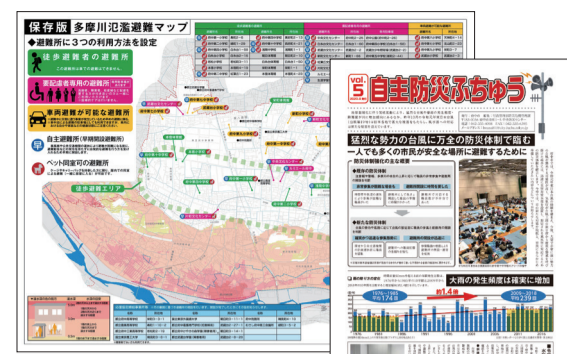
いずれも全世界に配布されてきたものですが、お手元がない場合は市役所や文化センターなどで入手いただくか、市のホームページからダウンロードするなどしておいでください。



府中市防災ハンドブック



府中市水害ハザードマップ



自主防災ふちゅう 第5号



	台風到達の3～2日程度前	24時間前→	12時間前	→	5時間前	→	3時間前	(経過時間は、過去実績からの参考です)
気象情報	大雨に関する気象情報	<input type="checkbox"/> 大雨・洪水注意報	<input type="checkbox"/> 大雨・洪水警報					
	風に関する気象情報	<input type="checkbox"/> 強風注意報	<input type="checkbox"/> 暴風警報					
	多摩川の氾濫に関する情報	<input type="checkbox"/> 氾濫注意情報	<input type="checkbox"/> 氾濫警戒情報			<input type="checkbox"/> 氾濫危険情報		
	土砂災害に関する気象情報					<input type="checkbox"/> 土砂災害警戒情報		

交通 鉄道各社の計画運休

1 警戒レベル

気 早期注意情報 (警報級の可能性)
市 台風接近や豪雨の注意喚起
市ホームページやメール配信サービス等で呼びかけます。

気=気象庁 市=府中市

気 自主避難など注意の呼びかけ
市 事前予告※
警戒レベル3
「避難準備・高齢者等避難開始」を夜間に発表する可能性がある場合

自主避難所開設の決定

災害の恐れあり
警戒レベル 市 **3** 高齢者等避難

災害の恐れ高い
警戒レベル 市 **4** 避難指示
→全員避難完了

普段から警戒レベル1の時までに決めておくこと
台風が接近する数日前から、気象庁が「厳重な警戒」を呼びかけている場合は、まずラジオ・懐中電灯・ペットボトルの飲料水等を用意しておきましょう。

②避難先の確保(分散避難)

- いつ? → 逃げる。
- どこへ? → ①
②
③ → へ逃げる。
- だれと? → と逃げる。
- どうやって? → で逃げる。

③情報源の確保・確認

- 気象庁や市などからの情報をどのように収集するか
- テレビ ラジオ
 - ホームページ メール配信 SNS (ツイッターなど)

④避難時に持ち出すもの

- ないと困るものや感染予防など必要なもの
- ラジオ 懐中電灯
 - 飲料水 軽食
 - 着替え 常備薬 タオル類 マスク 消毒液
 - 体温計 上履き

ハザードマップなどで、災害が想定されている区域や避難先、避難経路などをあらかじめ確認しましょう。

⑤警戒レベル2までにやること

- 例) 持ち出すものをかばんなどにまとめておく。
- テレビは常に気象情報を流しておく。

ハザードマップや河川の水位情報を確認しながら、高齢者など要援護者の避難やサポートを始めましょう。

⑥警戒レベル3でのやること

- 例) 戸締りを確認。
- 親戚や知人などへ避難先を伝えておく。

避難指示の発令前でも、警戒レベルや河川の水位情報などから積極的に避難行動を取りましょう。

⑦警戒レベル4でのやること

- 例) 避難勧告が出たらすぐに避難。
- 火の元を最後に確認。

多摩川の水位	※府中市は多摩川の水位を測る基準値を調布石原水位観測所としています。	氾濫注意・避難判断水位 4.3m	氾濫危険水位 4.9m	計画高水位 5.96m → 氾濫
--------	------------------------------------	----------------------------	-----------------------	----------------------------

災害発生
停電・断水なども発生
緊急安全確保